

第7章 共通質問の比較（要介護・要支援者と一般高齢者の比較）

1. 基本属性
2. 生活の状況について
3. 介護予防事業について
4. 今後の生活等について
5. 地域社会への参加について
6. 高齢者の福祉サービスについて

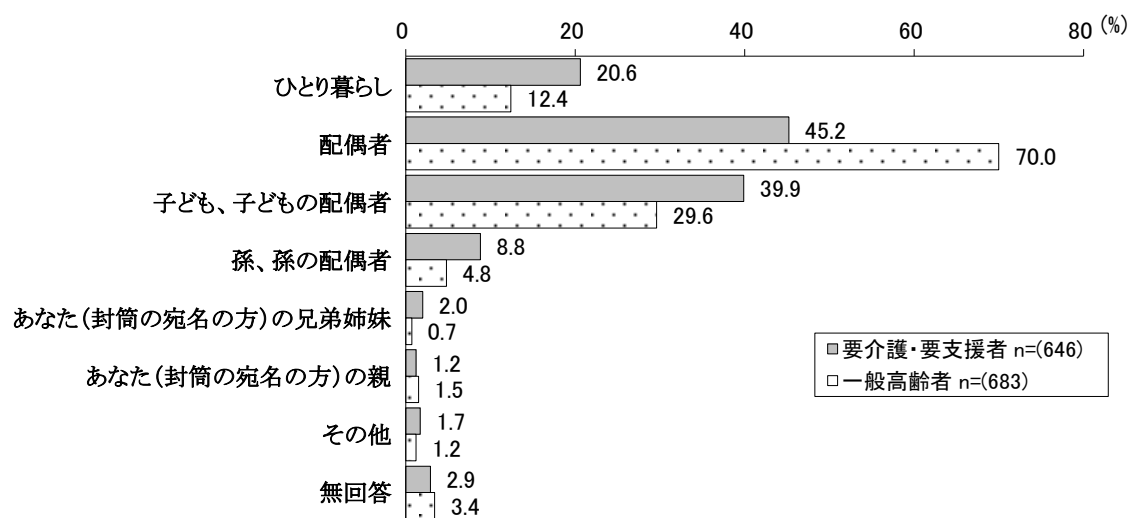
ここでは、要介護（要支援）者と一般高齢者のそれぞれの調査における主な共通質問について、集計結果を比較する。

1. 基本属性

（1）家族構成

(要介護・要支援)者	問10 あなた（封筒の宛名の方）は、どなたと一緒に暮らしていますか。あなた（封筒の宛名の方）からみた続柄に○をしてください。（あてはまるものすべてに○）
一般高齢者	問4 あなた（封筒の宛名の方）は、どなたと一緒に暮らしていますか。封筒の宛名の方からみた続柄に○をしてください。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>

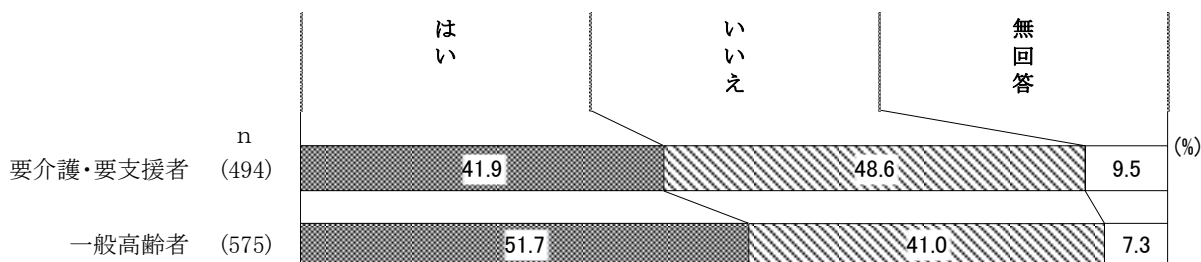


いずれも、「配偶者」、「子ども、子どもの配偶者」、「ひとり暮らし」の順に多いが、一般高齢者では「配偶者」が70.0%（478件）に達する一方、要介護・要支援者は、「子ども、子どもの配偶者」、「ひとり暮らし」がやや多い。

（2）同居者が全員65歳以上か

(要支援) 要介護者	問10-1 <ひとり暮らしではない方> 同居されている方は、全員が65歳以上ですか。(○は1つ)
一般高齢者	問4-1 <ひとり暮らしではない方> 同居されている方は、全員が65歳以上ですか。(○は1つ)

<図表 比較>

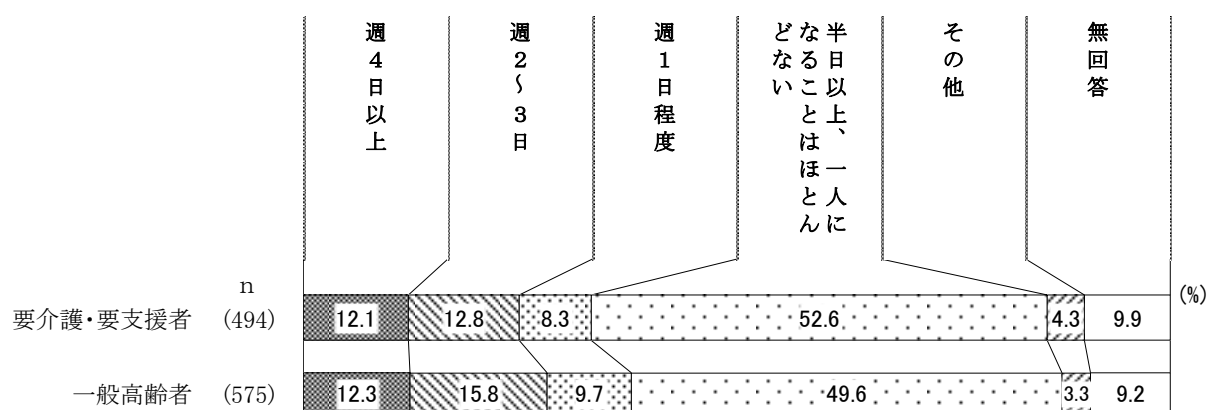


同居者が、全員65歳以上かについては、要介護・要支援者は「いいえ」が上回り、一般高齢者では「はい」が上回る。

（3）同居者が半日以上外出し、自宅で一人になることがあるか

(要支援) 要介護者	<p>問10-2 <ひとり暮らしではない方> 同居されている方が仕事などで、半日以上にわたり外出し、あなた（封筒の宛名の方）が自宅で一人になることがどのくらいありますか。（○は1つ）</p>
一般高齢者	<p>問4-2 <ひとり暮らしではない方> 同居されている方が仕事などで、半日以上にわたり外出し、あなた（封筒の宛名の方）が自宅で一人になることがどのくらいありますか。（○は1つ）</p>

<図表 比較>



同居者が半日以上外出し、自宅で一人になることは、いずれも「半日以上、一人になることはほとんどない」が最も多く、あまり大きな差はみられない。

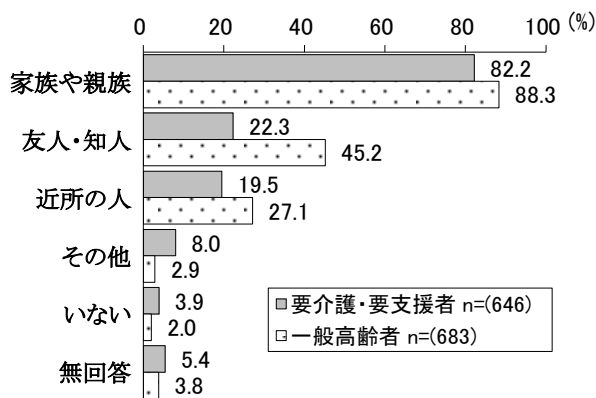
2. 生活の状況について

(1) 支えてくれる人が身近にいるか

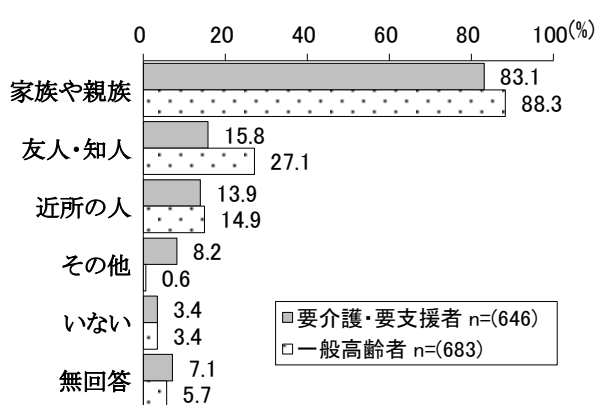
(要支援者)	問11 あなた（封筒の宛名の方）には、あなたを支えてくれる以下のような人（家族や親族、近所の人、友人など）が身近にいますか。（あてはまるものすべてに○）
(要介護者)	
(一般高齢者)	問5 あなた（封筒の宛名の方）には、あなたを支えてくれる以下のような人（家族や親族、近所の人、友人など）が身近にいますか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>

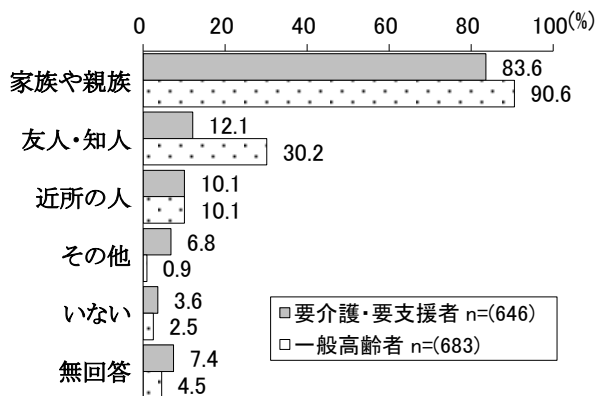
ア) 話し相手になってくれる人



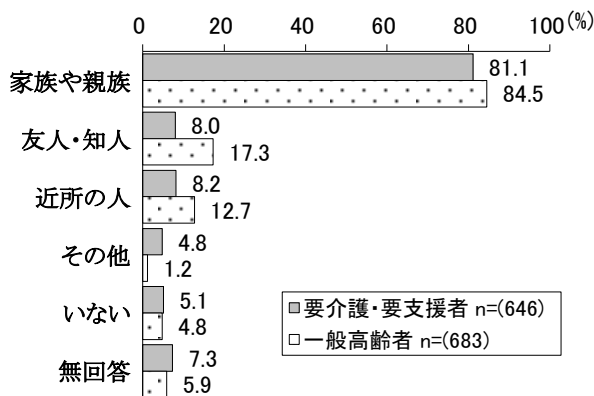
イ) 定期的に安否を気遣ってくれる人



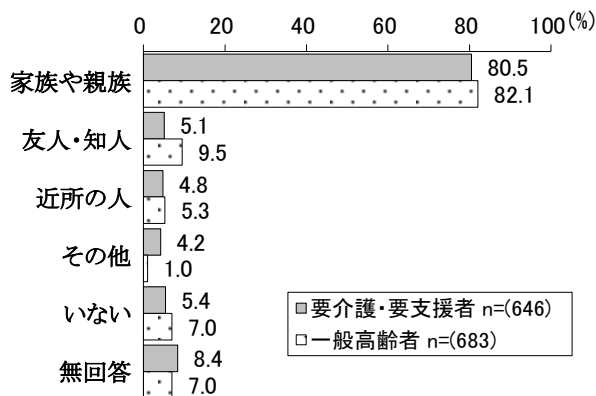
ウ) 困った時に相談ののってくれる人



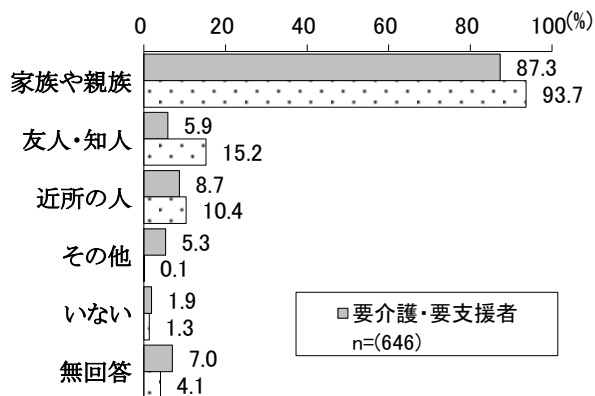
エ) ちょっとした手伝いや用事をお願いできる人



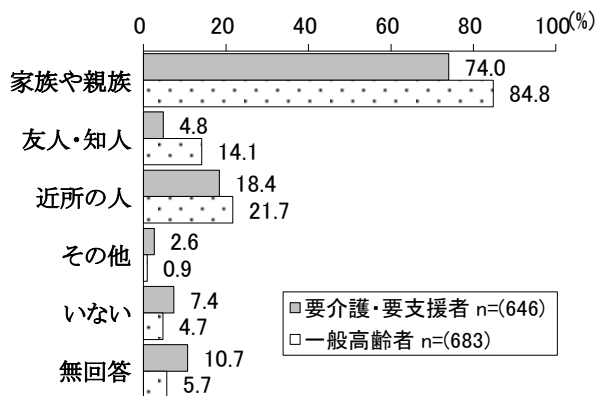
オ) 家事や買い物をしてくれる（お願いできる）人



カ) 具合が悪くなった時などに連絡できる人



キ) 災害時に避難を支援してくれる人

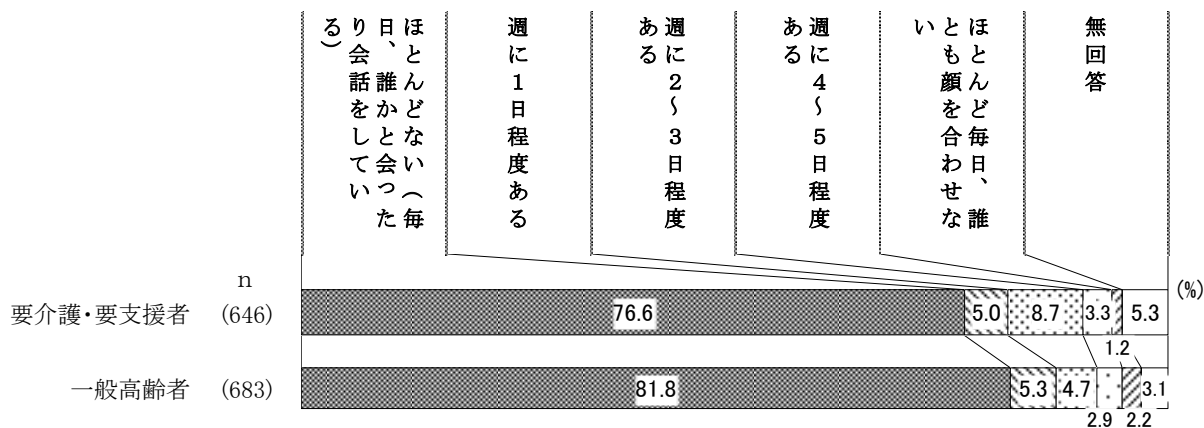


支えてくれる人が身近にいるかについては、いずれもア)～キ)で「家族や親族」が80%前後と多く、ア)～キ)の「友人・知人」で一般高齢者の方が、要介護・要支援よりも多くなっている。

（2）一日中、誰とも顔を合わせない、話をしない日があるか

(要支援) 要介護者	問12 あなた（封筒の宛名の方）は、一日中、誰とも顔を合わせない（会わない）、誰とも話をしないという日が、どのくらいありますか。電話やメールのやり取りは話をしたことに含みます。（○は1つ）
一般高齢者	問6 あなた（封筒の宛名の方）は、一日中、誰とも顔を合わせない（会わない）、誰とも話をしないという日が、どのくらいありますか。電話やメールのやり取りは話をしたことに含みます。（○は1つ）

<図表 比較>

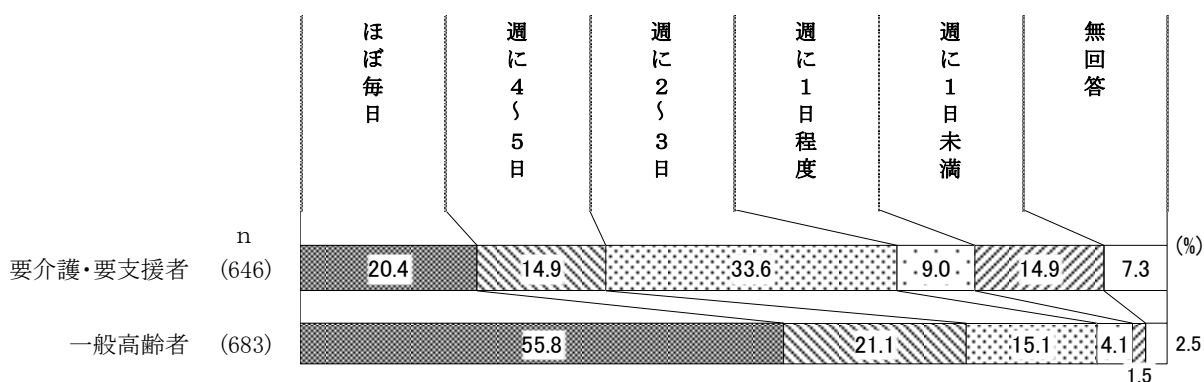


一日中、誰とも顔を合わせない、話をしないという日は、いずれも「ほとんどない（毎日、誰かと会ったり会話をしている）」が最も多いが、一般高齢者は要介護・要支援者に比べ、「ほとんどない（毎日、誰かと会ったり会話をしている）」がやや多い。

（3）外出頻度

(要支援) 要介護者	問13 あなた（封筒の宛名の方）は、どのくらい外出（買い物や散歩、通院など）していますか。（○は1つ）
一般高齢者	問7 あなた（封筒の宛名の方）は、どのくらい外出（買い物や散歩、通院など）していますか。（○は1つ）

<図表 比較>

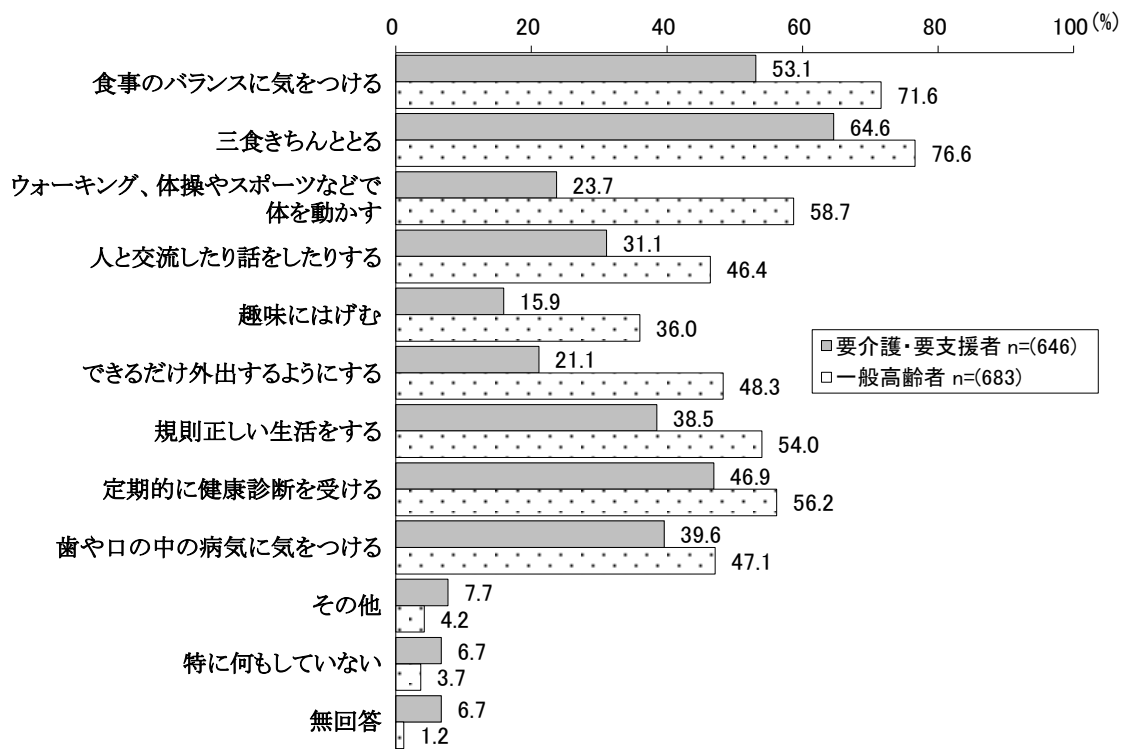


外出頻度（買い物や散歩、通院など）については、一般高齢者は「ほぼ毎日」が55.8%（381件）を占める一方、要介護・要支援者の回答は分散しており、「週に2〜3日」が最も多い。

（4）身体の状態が悪くならないように取り組んでいること

(要 支 援) 要 介 護 者	問14 以下の中に、あなた（封筒の宛名の方）自身が、身体の状態が悪くならないように取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）
一 般 高 齢 者	問9 以下の中に、あなた（封筒の宛名の方）自身が、身体の状態が悪くならないように取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>



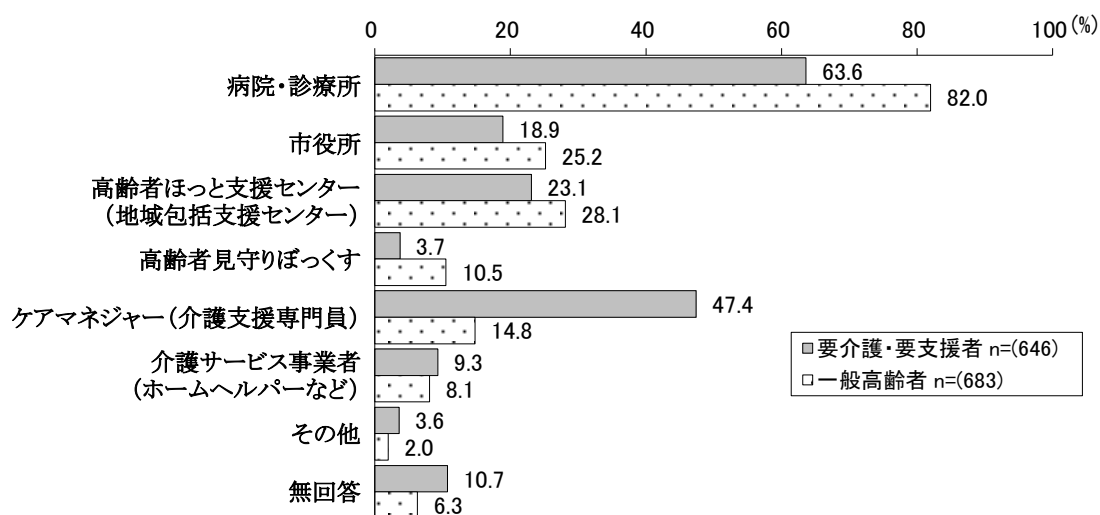
身体の状態が悪くならないように取り組んでいることは、多くの項目で要介護・要支援者に比べ、一般高齢者の割合が高く、中でも「ウォーキング、体操やスポーツなどで体を動かす」、「趣味にはげむ」、「できるだけ外出するようにする」は著しく高い。

3. 介護予防事業について

(1) 自身あるいは身近な方に認知症の疑いがあるときの相談先

(要支援) 要介護者	問24 あなた（封筒の宛名の方）は、あなた自身あるいは身近な方に認知症の疑いがあるとき、どこに相談すると思いますか。（あてはまるものすべてに○）
一般高齢者	問15 あなた（封筒の宛名の方）は、あなた自身あるいは身近な方に認知症の疑いがあるとき、どこに相談すると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>

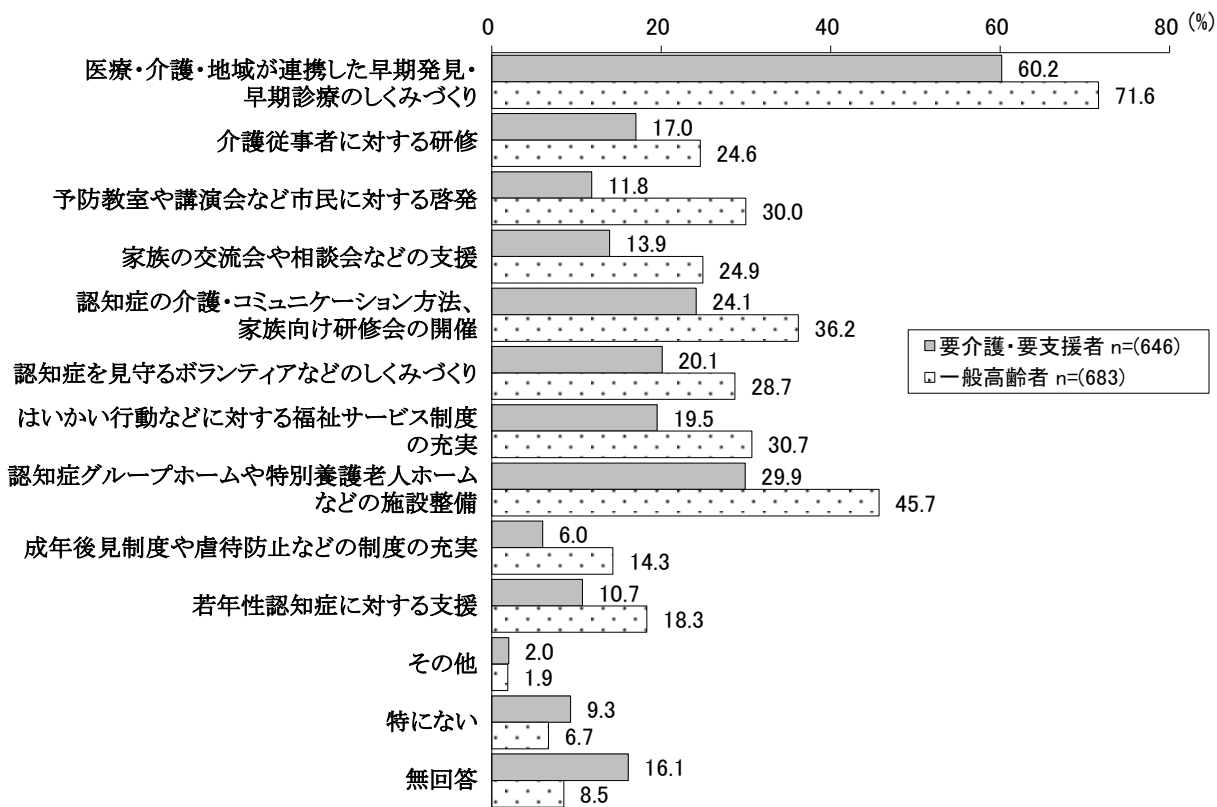


自身あるいは身近な方に認知症の疑いがあるときの相談先は、要介護・要支援者は、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」の割合が一般高齢者に比べて高く、一般高齢者は「病院・診療所」の割合がやや高い。

（2）今後、認知症対策を進めていくうえで重点を置くべきこと

(要 支 援) 要 介 護 者	問25 あなた（封筒の宛名の方）は、今後、認知症対策を進めていくうえで、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）
一 般 高 齢 者	問16 あなた（封筒の宛名の方）は、今後、認知症対策を進めていくうえで、どのようなことに重点を置くべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>



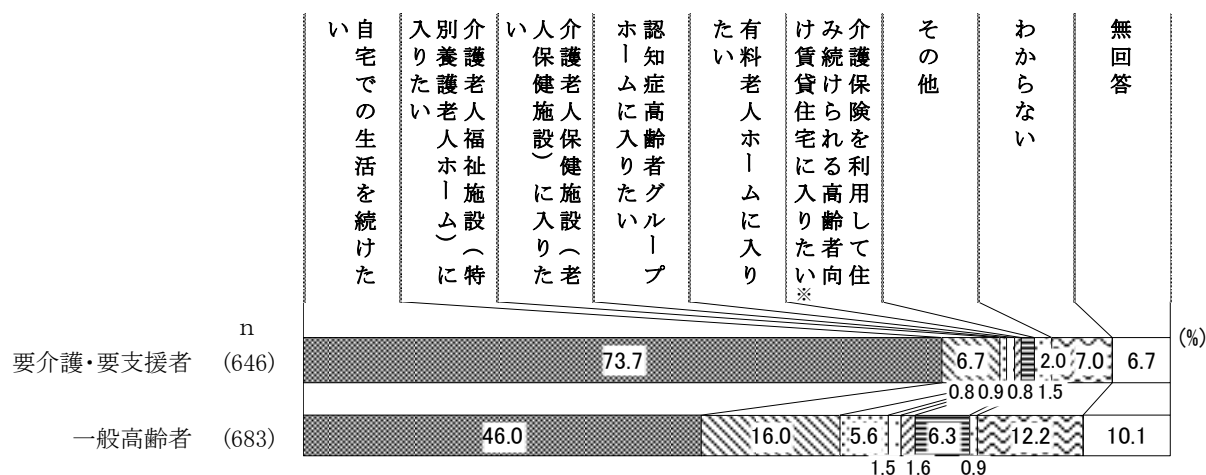
今後、認知症対策を進めていくうえで重点を置くべきことは、要介護・要支援者に比べ、一般高齢者は多くの項目で割合がやや高い。

4. 今後の生活等について

（1）今後、介護が必要になった場合の生活について考え方

(要支援) 要介護者	問20 今後の生活についてどのようにお考えですか。(○は1つ)
一般高齢者	問17 今後、介護が必要になった場合の生活についてどのようにお考えですか。(○は1つ)

<図表 比較>



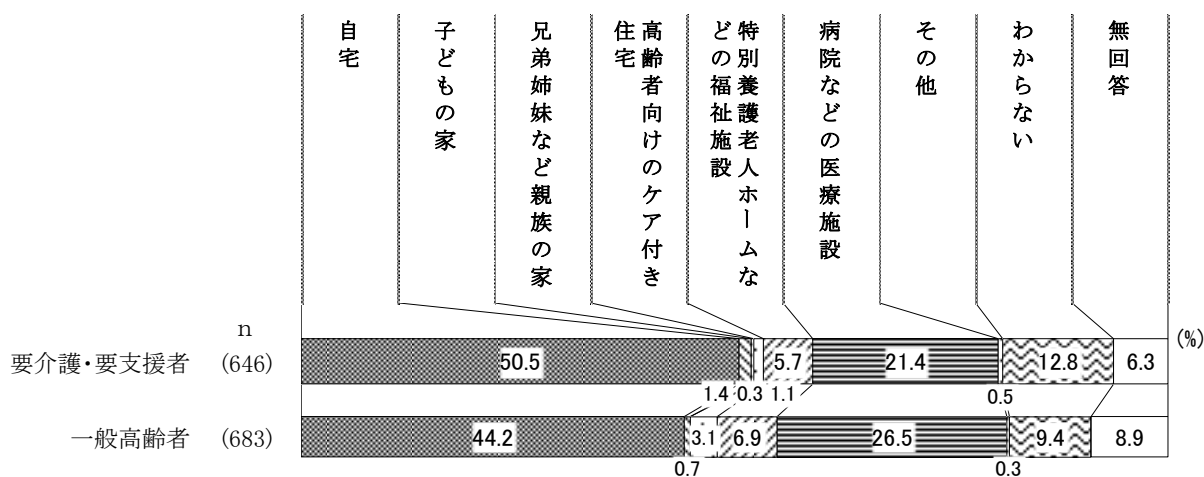
※選択肢「介護保険を利用して住み続けられる高齢者向け賃貸住宅に入りたい」は、「介護保険を利用しながら住み続けられる高齢者向け賃貸住宅に入りたい」を省略している。

今後、介護が必要になった場合の生活については、一般高齢者に比べ、要介護・要支援者は、「自宅での生活を続けたい」の割合が高い。

（2）治る見込みがない病気になった場合に最期を迎えたい場所

(要支援) 要介護者	問21 万一、あなたが治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。(〇は1つ)
一般高齢者	問19 万一、あなた（封筒の宛名の方）が治る見込みがない病気になった場合、最期はどこで迎えたいですか。(〇は1つ)

<図表 比較>

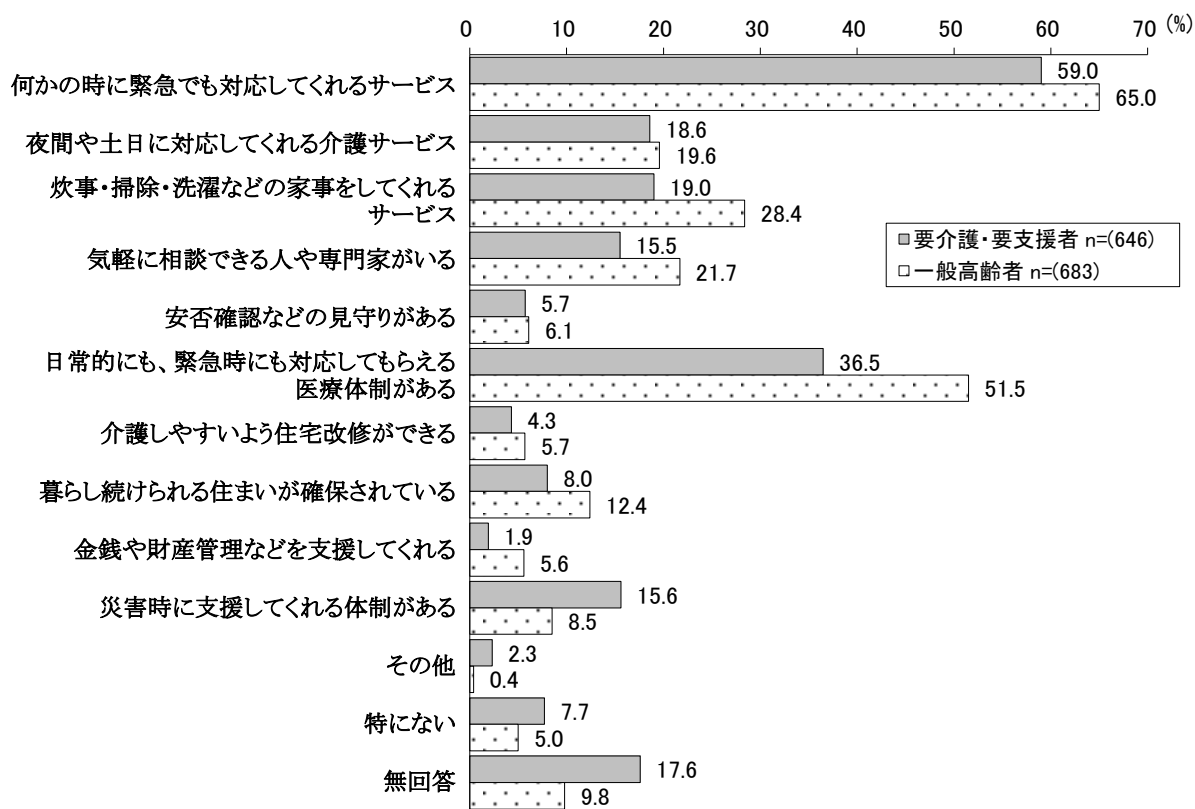


治る見込みがない病気になった場合に最期を迎えたい場所は、一般高齢者に比べ、要介護・要支援者は、「自宅」の割合がやや高い。

（3）自宅で暮らし続けていくために必要なサービス・条件

(要支援) 要介護者	問23 どのようなサービスが利用できたり、どのような条件が整えば、自宅で暮らし続けていくことができますか。（特に望むこと3つまでに○）
一般高齢者	問20 どのようなサービスが利用できたり、どのような条件が整えば、自宅で暮らし続けていくことができますか。（特に望むこと3つまでに○）

<図表 比較>



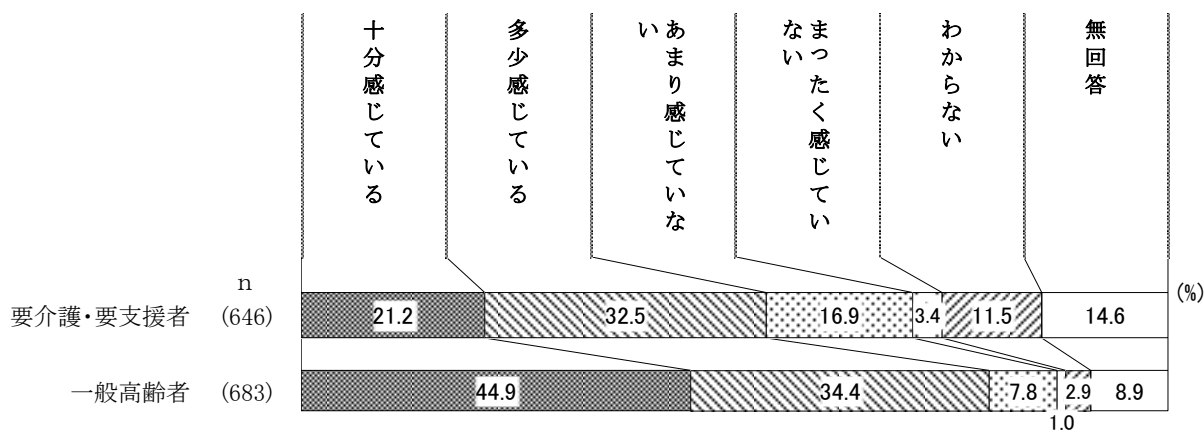
自宅で暮らし続けていくために必要なサービス・条件については、要介護・要支援者に比べ、一般高齢者では、「災害時に支援してくれる体制がある」、「その他」等を除き、各項目で割合がやや高い。

5. 地域社会への参加について

（1）生きがい（喜びや楽しみ）について

(要支援) 要介護 者	問26 あなた（封筒の宛名の方）は、現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（○は1つ）
一般 高齢者	問22 あなた（封筒の宛名の方）は、現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（○は1つ）

<図表 比較>

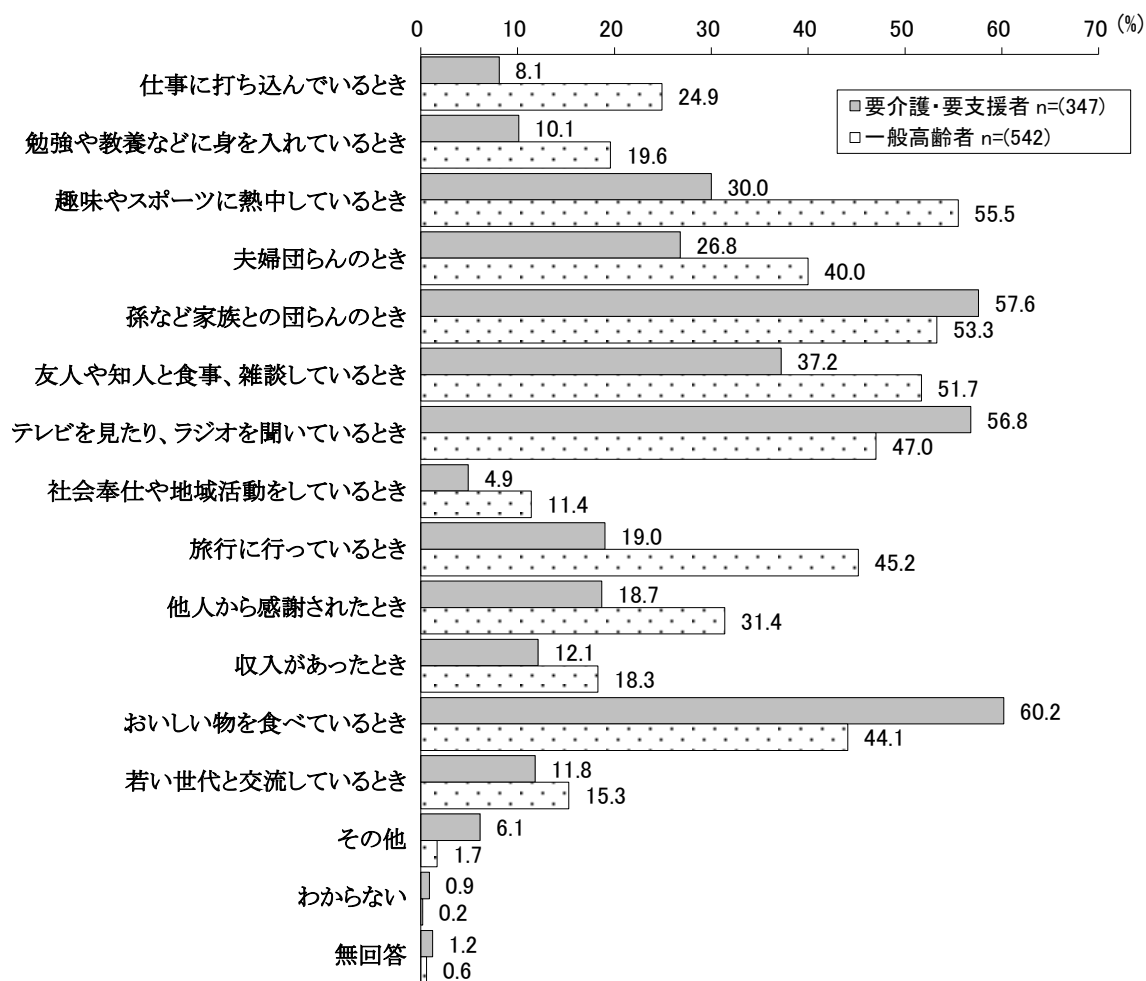


生きがい（喜びや楽しみ）については、要介護・要支援者に比べ、一般高齢者は、「十分感じている」と「多少感じている」を合わせた＜感じている＞の割合が高い。

（2）生きがい（喜びや楽しみ）を感じる時

（要支援） 要介護 者	問26-1 あなた（封筒の宛名の方）が生きがい（喜びや楽しみ）を感じるのはどのような時ですか。（あてはまるものすべてに○）
一 般 高 齢 者	問22-1 あなた（封筒の宛名の方）が生きがい（喜びや楽しみ）を感じるのはどのような時ですか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>

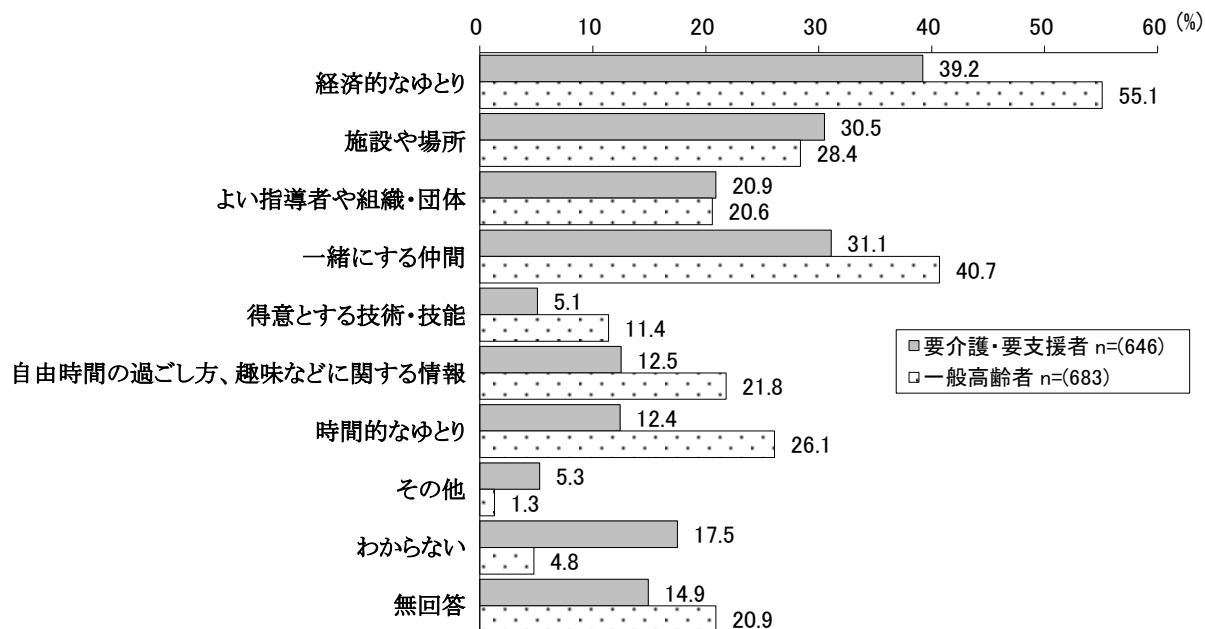


生きがい（喜びや楽しみ）を感じる時は、要介護・要支援者に比べ、一般高齢者は、「孫など家族との団らんのとき」、「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」、「おいしい物を食べているとき」等を除き、各項目で割合がやや高い。

（3）趣味などの活動や自由時間における活動を活発に行うため必要なこと

(要支援) 要介護 者	問27 あなた（封筒の宛名の方）が、趣味などの活動や自由時間における活動を活発に行うためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）
一般 高齢者	問23 あなた（封筒の宛名の方）が、趣味などの活動や自由時間における活動を活発に行うためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>

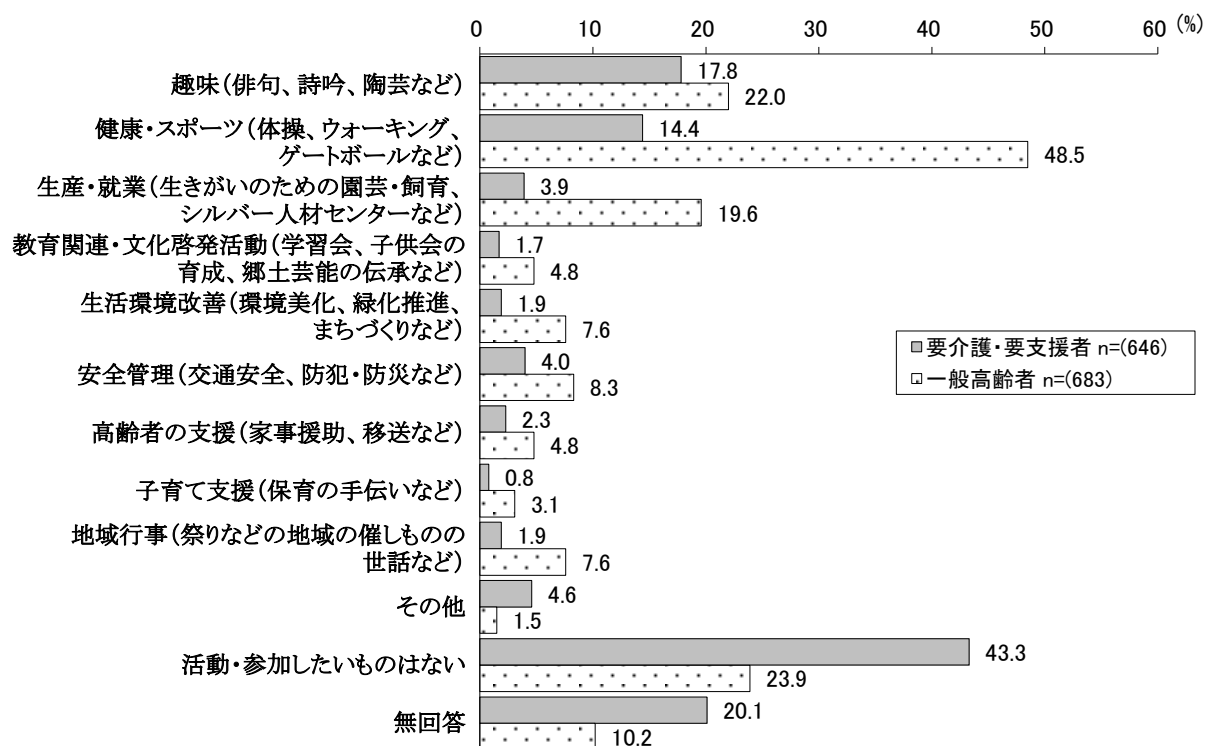


趣味などの活動や自由時間における活動を活発に行うため必要なことは、要介護・要支援者に比べ、一般高齢者は、「施設や場所」と「よい指導者や組織・団体」等を除き、各項目で割合がやや高い。

（4）活動への参加意向

(要支援) 要介護者	問28 あなた（封筒の宛名の方）は、自主的に行われている次のような活動を行いたい、または参加したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）
一般高齢者	問24 あなた（封筒の宛名の方）は、自主的に行われている次のような活動を行いたい、または参加したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>

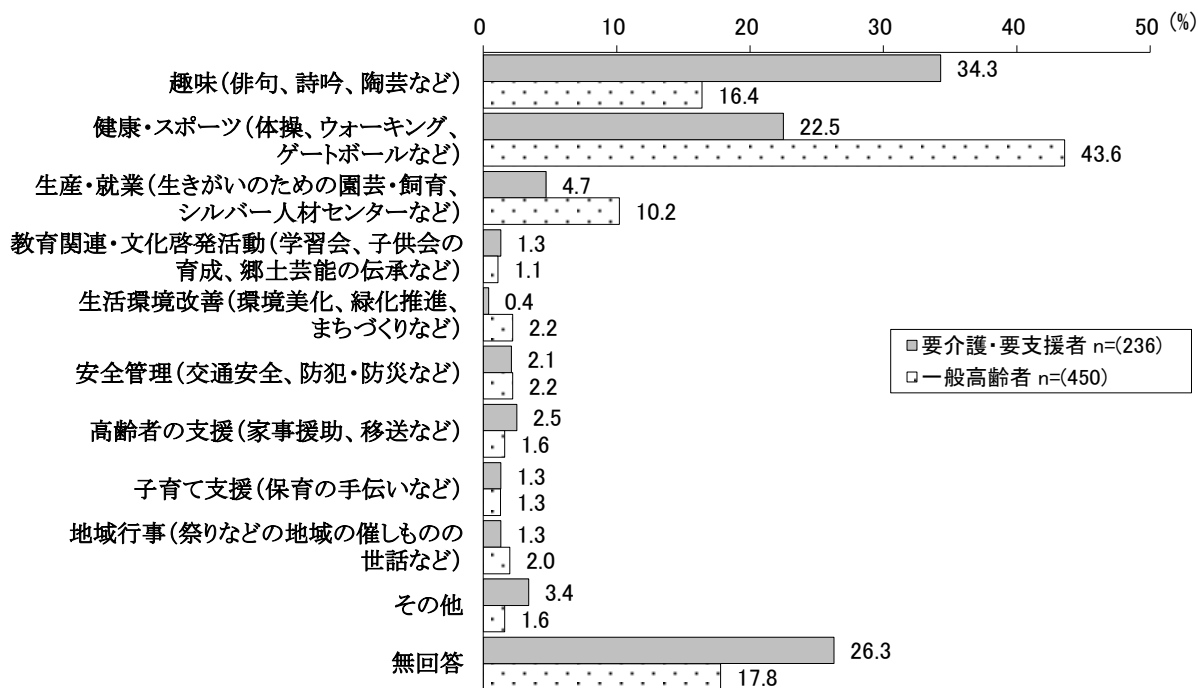


活動への参加意向は、多くの項目で要介護・要支援者に比べ、一般高齢者の割合が高く、「健康・スポーツ（体操、ウォーキング、ゲートボールなど）」、「生産・就業（生きがいのための園芸・飼育、シルバー人材センターなど）」は著しく高い。

（5）最も力を入れて参加したい活動

(要支援) 要介護 者	問28-1 <行いたい・参加したいと思う方> そのうち、あなた（封筒の宛名の方）が、最も力を入れて参加したい活動はどれですか。（〇は1つ）
一般 高齢者	問24-1 <行いたい・参加したいと思う方> そのうち、あなた（封筒の宛名の方）が、最も力を入れて参加したい活動はどれですか。（〇は1つ）

<図表 比較>

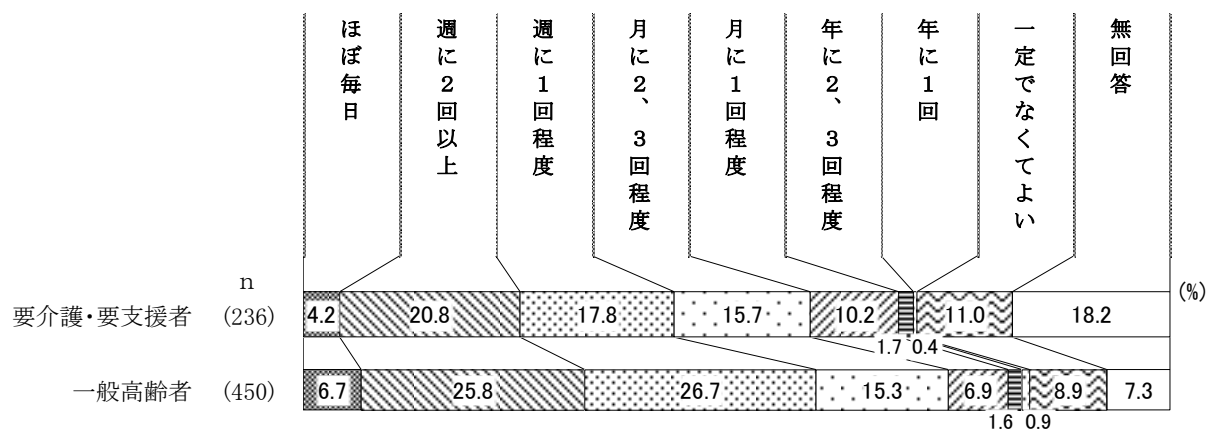


最も力を入れて参加したい活動は、要介護・要支援者は、「趣味（俳句、詩吟、陶芸など）」の割合が一般高齢者に比べて高く、一般高齢者は「健康・スポーツ（体操、ウォーキング、ゲートボールなど）」、「生産・就業（生きがいのための園芸・飼育、シルバー人材センターなど）」の割合が高い。

（6）活動の参加頻度の意向

(要支援) 要介護 者	問28-3 <行いたい・参加したいと思う方> その活動にどのくらい参加したいと思いますか。(〇は1つ)
一般 高齢者	問24-2 <行いたい・参加したいと思う方> その活動にどのくらい参加したいと思いますか。(〇は1つ)

<図表 比較>

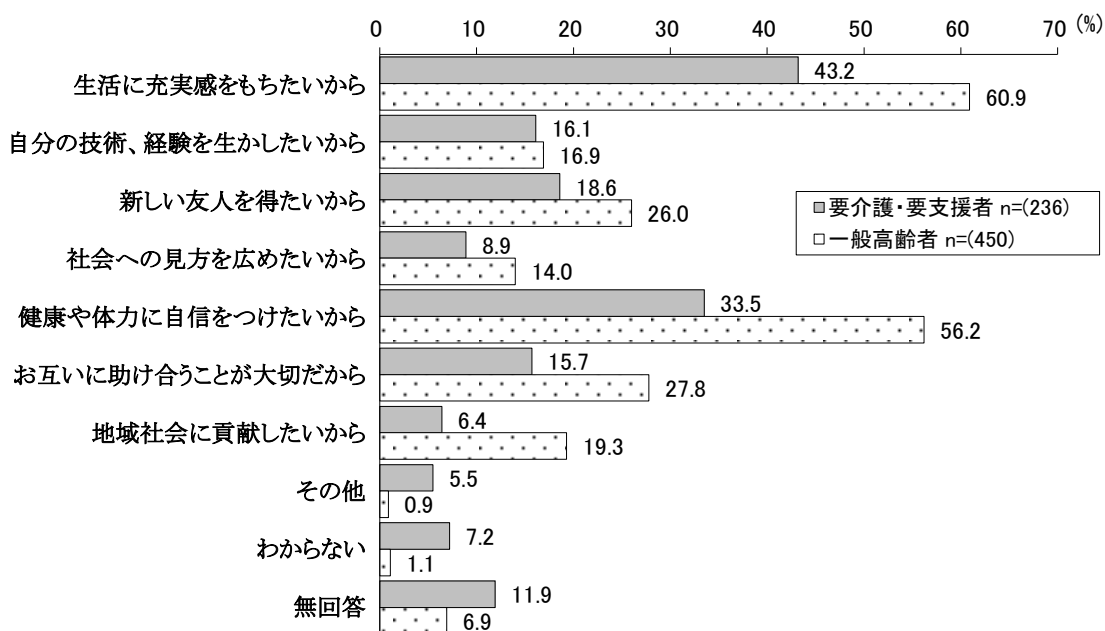


活動の参加頻度の意向は、一般高齢者は「週に2回以上」と「週に1回程度」がやや高い。

（7）活動に参加したいと思う理由

(要 支 援) 要 介 護 者	問28-2 <行いたい・参加したいと思う方> その活動に参加したいと思う理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）
一 般 高 齢 者	問24-3 <行いたい・参加したいと思う方> その活動に参加したいと思う理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

<図表 比較>



活動に参加したいと思う理由は、多くの項目で要介護・要支援者に比べ、一般高齢者の割合が高く、「生活に充実感をもちたいから」、「健康や体力に自信をつけたいから」は著しく高い。

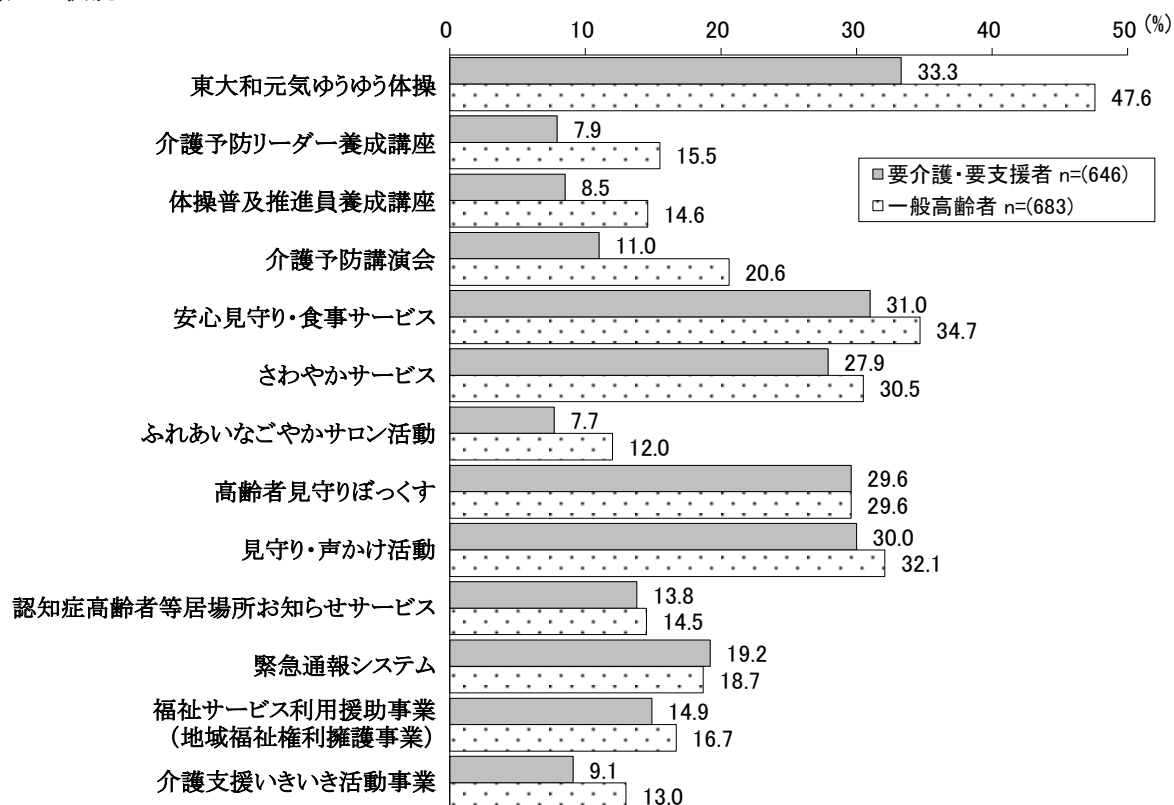
6. 高齢者の福祉サービスについて

（1）高齢者の福祉サービスについて

(要 支 援) 要 介 護 者	問29 以下の市内の高齢者福祉サービスの周知の状況、現在の利用・参加の状況、今後の利用・参加の意向について、それぞれ1つに○をしてください。
一 般 高 齢 者	問25 以下の市内の高齢者福祉サービスの周知の状況、現在の利用・参加の状況、今後の利用・参加の意向について、それぞれ1つに○をしてください。

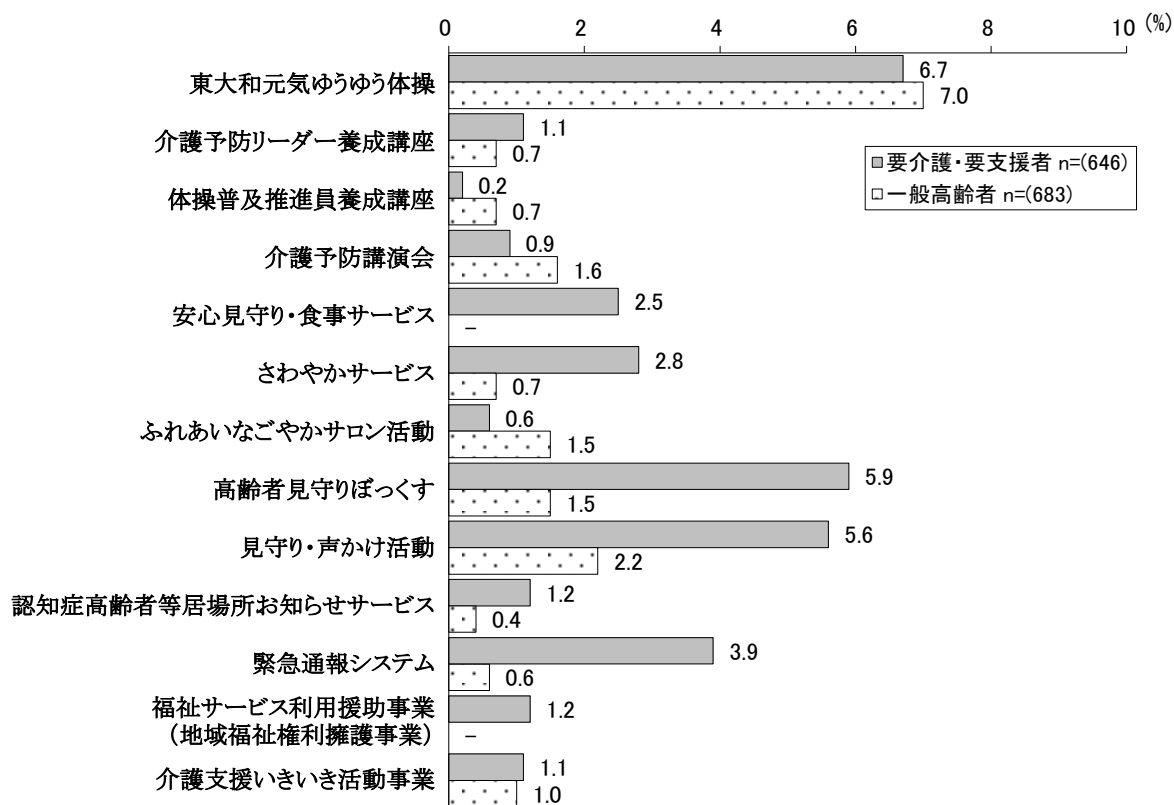
<図表 全体>

周知の状況



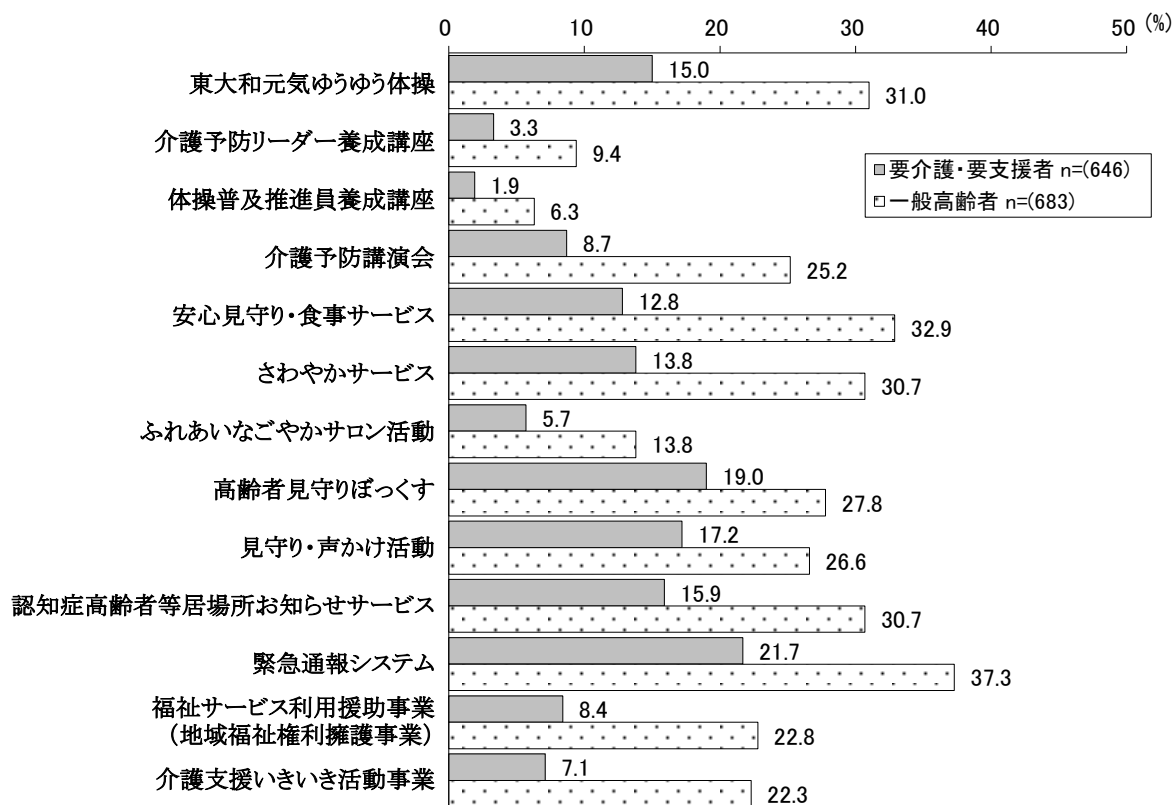
高齢者福祉サービスの周知の状況については、要介護・要支援者に比べ、「高齢者見守りぼっくす」と「緊急通報システム」を除き、各サービスについて一般高齢者の認知度がやや高い。

現在の利用・参加の状況



高齢者福祉サービスの利用・参加の状況については、どのサービスも少ないが、要介護・要支援者の利用率は、概ね、一般高齢者よりも同等もしくはやや高い。

今後の利用・参加の意向



高齢者福祉サービスの今後の利用・参加の意向については、どのサービスも一般高齢者は、要介護・要支援者よりも希望率が高い。